

コンピュータ囲碁は どこまで人間に迫れるか

囲碁のアマトップクラスの実力を持つ大表拓都氏（富山南高校2年生）に
コンピュータ囲碁世界一のZENが挑戦します。

コンピュータ将棋はすでにプロ棋士と並ぶ実力がありますが、囲碁は将棋よりもコンピュータにとってははるかにむずかしいため、まだアマの5段程度の実力しかありません。人工知能研究にとって囲碁は非常にいい題材になっています。人工知能学会全国大会の場で人間対コンピュータの対戦を行ないます。解説はプロ棋士の下島陽平八段にお願いします。この対局はすべての方に無料で見ていただけます。ぜひお越しください。

開発者：チーム DeepZen

（代表 加藤英樹、チーフプログラマ 尾島陽司）
尾島陽司が 2005 年頃から開発を始めたプログラム。2009 年にネットワーク並列部を加藤が担当し、チーム DeepZen を結成。2011 年は 28 大会に参加して 25 回優勝、2012 年は 20 大会で 16 回優勝など、世界最強を誇る。PC 4 台（計 30 コア）のクラスターを使用。商品版は「天頂の囲碁」シリーズ/マイナビ。



加藤英樹

1953 年 東京都出身。
1980 年 東京工業大学工学部情報工学専攻修了。
1980～1982 年 東京工業大学工学部助手。
1982～2001 年（株）富士通研究所にて応用人工知能、人工神経回路網などの研究開発に従事。
2006～2010 年 東京大学大学院情報理工学系研究科創造情報学専攻博士課程にてコンピュータ囲碁を研究。
IEICJ、IPJS、JNNS、ICGA 各会員。
コンピュータ囲碁フォーラム理事。
チーム DeepZen 代表。

対局条件

ZEN に 3 子のハンディ
持ち時間各 1 時間 切れたら 1 手 30 秒以内



大表拓都

2010 年
文部科学大臣杯少年少女囲碁大会中学生の部優勝
2012 年
全国高校囲碁選手権優勝
2013 年
第 20 期阿含・桐山杯全日本早碁オープン戦 1 回戦
大西研也プロ初段に勝利

富山南高等学校 2 年



下島陽平八段

昭和 53 年 11 月 21 日生。
長野県駒ヶ根市出身。
吉岡薫七段門下。
平成 3 年院生。
平成 6 年入段、同年 6 月二段、
8 年三段、9 年四段、10 年五段、
12 年六段、15 年七段、25 年
八段。

日本棋院中部総本部所属

2013 年 6 月 5 日（水） 16 時より対局開始

場所：富山市民プラザ 2 階アトリウム <http://www.siminplaza.co.jp/>

主催：人工知能学会